

柳生群だより

2月号



Vol.87

宮本伯秋コーチ

ニュージーランド遠征の巻

今回、フレイヤーズクラスの1ノ瀬友真が出場したのはニュージーランドのクライストチャーチという街で行われているITFジュニアという国際大会では歳以下のジュニアが登録すれば誰でも出場できます。出場しているのはニュージーランドか隣のオーストラリアの選手がほとんどで、日本人は私運だけでした。1年間毎週、世界中の色んな所で行われていますが、現地の選手が出場することが多く、日本でも年に5、6回大会くらい開催しています。大会にもよりますが、本戦に出場できる人数は1大会につきシングルス48人、ダブルス32組で、シングルスは48人の内6人出場枠をかけて24人が6ブロックに分かれて予選を戦います。また、ワイルドカードといって大会主催者推薦枠で48人の中に4人程は入ることが出来ます。

各大会で勝ち上がることでポイントが付きますが、決まっています。

そのランキングの上位者から大会に出場する事ができるので、エントリーは出来ますが、人数が多いと

ランキングの順位によって出場できない場合があります。(プロツアーでも同じようなシステムです)

クライストチャーチは数年前に地震があり、大きな被害がありました。今はその面影は全くありません。

ホテルの周りには少し高い建物がありませんが、それ以外は家ばかりで、のんびりとした雰囲気、街の人達も困っていたら優しく丁寧に教えてくれます。

とてもいい所でした。ニュージーランドは今物価が高く、昼に一人で外食をすると

平均3,000円、4,000円くらいで、夜だともう少し高いです。

観光をするにはあまり見るところがないので、ゆっくりと

過ごしたい方におすすです。



テニスクイズ

ルールを学んで楽しくテニス

「前回の問題」

サーブのトスを上げるときにラケットを持って、

「前回の答え」

良い。

「問題」

試合のラリー中にネットが切れたかそのままラリーを続けてポイントを取った。

このポイントは有効でしょうか？
それとも無効でしょうか？